



月刊 千葉動力労

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.10.28 No. 4086

85・11第一波スト公判 高裁での証人調べ始まる!



証言にたった高橋邦彦さん

津田沼支部 高橋さんが証言

八五・一一第一波ストライキに対する二〇名の不当解雇撤回に向けた裁判闘争が高裁での大きな山場を迎えている。

十月二五日、高裁段階で初めての証人調べが行なわれた。この日、証人の先頭をきいて証言にたったのは、津田沼支部高橋邦彦さん。高橋さんは、一時間あまりにわたって、「警護班」と称して配置された異常な弾圧体制、スト立ち上り場面での「保安列車」運行経緯等、この日初めて明らかにされた事実を含め、ストライキ当時の津田沼電車区の状況について証言を行なった。

これに対し、当局側の反対尋問は、「証言には新たな点もあったようですが、今日反対尋問ができますか」と、裁判長から助け船をだしてもらったにもかかわらず、わずか五分で終了。過去の処分歴の一覧を示しただけで終わってしまった。「こんなに処分されているのだから誠を切って当然」という論法だ。

解雇した当の理由である八五・一一ストについては一言も聞かず、過去に処分がいっぱいあるから、誠を切って当然などという無茶苦茶な理屈が通るはずはない。

解雇撤回闘争は 最大の山場!

今回は、一月二九日一一時から千葉運転区支部桜沢明美さんの証言が予定されている。

また、八六・二第二波ストに対する不当解雇撤回の裁判闘争も、一月二〇日の中野委員長証言から、いよいよ高裁段階での証人調べが始まる。高裁段階での証人調べは、解雇撤回闘争の最大の山場だ。一審でかちとった十二名の「解雇無効」の勝利判決の地平をおし広げ、二八名全員の解雇撤回をかちとるために、全力で闘いを強化しよう! 各支部からの傍聴動員で傍聴席をうめ尽くそう!

11.20 団結運動会

千葉公園 グラウンド

午前 9 時より

抽選会あり。もんださんの
の僅し。お楽しみもいっぱい!
ご家族おそろいまでぞ!



今年はやったるぞー

今年は
勝つ!

体力
きたえて
ますか

〇〇支部は
最後の特別に
入ったらしい...

11.20

全国反戦集会

● 正午 日比谷野音(東京、昆倉公園内)
● 主催 反戦共同委